

市の又原生林 森歩きマップ

四万十町大正。葛籠川の上流。昼なお暗い常緑の森。
ここは年間を通じて常緑に光輝く葉をもつカシ・シイ・タイ
エスキ・ツバキなどの照葉樹林と、300年をこえる天然ヒキや
モミ・ツガの巨木が林立する針広混合林の原生林。
かつてつい最近まで西日本の大半は、このような原生林に
おおわれ、神秘の森のほとりで人々は神々の世界を見て來
のかもしだれない。

手と当たる樹の幹といつになる。
心を澄ませば枝先へ運ばれる
水脈を感じ取れる。
はるか上空でこれ合つ
葉のざわめきまでも
耳ではなく頭の
芯に伝わってくる。

ありのままに
原生林の樹のようにのびのびと
頑張らないありのままの姿で
生きてゆきたい。
人工林は綺麗に見せようと無理をして
真っ直ぐ立っているようで、なんとか少し
窮屈そうだ。
原生林の樹のように悠然と自然に
生きてゆきたい。山崎こたま

原生林と人工林の境では
空気も匂いも時間も人も
まるで別世界のように変わる

ヒノキ人工林

ツケリモチ
カクレヒジク
ツガ
モミ
カゴノキ
ヒメシャラ群落

試験地
樹が痛い
モミ大木
木へんに從えるでモミ。
枝をほりそびえる姿は
ほのかの木を圧倒する。

森の貴婦人
ヒメシャラ群落
注意
ローブは
ガサ^{ガサ}
絶対に
過信しない。

ミニ根上り
足元に注意!
不意見!
時を忘れて佇んで
いたい森の広場

森の時間
何千年もの間に成歴した深い森には
一定した時間が流れる。
森で循環する時間と人間の歴史の
流れる時間。時間の意味が違う。

ヒメシャラの森
窓木のヒメシャラ

分けたりに注意!!

コケは足元に広がる
小さな湿润の森

ヤブムラサキ

スズのヒノキ
ツインズ

リタートラップ

根上り大将
ハワースホット

登山口
標高400m

サワギのクリー
トリー

白いのぼる
ツリー

根上り大将

トキワガキ

柿の木常緑

ユズ

ペリバリキ

カゴノキ

セリヨウ

分岐

根上り大将より20分

市の大山は国民の森
国有林である。
大切に守り森林へ
引き続ひなさい。

ゴン太くん

ツガ群落

木へんに母と着くツゲは
どこかやさしさを感じる木。

セリヨウ

アフセ

道の駅四万十正より
10km

谷あい休憩所

北尾根へ

ヤクニンさんの
アカガシ

南尾根

分水嶺なた。

森の時間

不動山
標高780m

四万十市
旧大正町

旧大正町

ヒノキ美林

腰かけヒノキ

ヒノキ・モミ・ツガ群落

ヒメシャラ

ヒメシャラ